

エアコンに潜む危険

日本のエアコンによる火災は2016年から2020年の5年間で*268件ありました。火災の原因には様々なものがあります。

*独立行政法人製品評価技術基盤機構の報告より

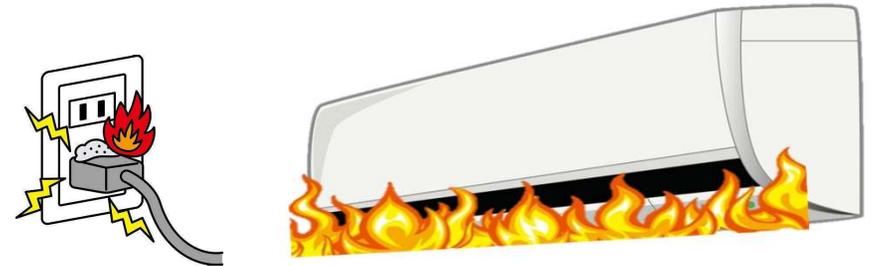
<主なエアコンによる火災事故の原因>

- ・製品の老朽化
⇒購入後10年以上たったものは注意！！
- ・ホコリが溜まった差し込みプラグ
⇒トラッキング現象に注意！！
- ・機械内部の接続部分が接触不良
- ・機器内部への小動物等の侵入による異常発熱

<事前に火災を防ぐ方法>

ホコリをためないようにフィルターを定期的に掃除をすることが大事です。業者にクリーニングを頼むと、よりしっかりと洗浄してくれます。

※市販クリーナーの使用は、エアコンメーカーは推奨していません。



△当てはまれば要注意△

- 電源コードや電源プラグが**異常に熱い**
- 電源プラグが**変色**している
- 焦げくさい**におい**がする
- ブレーカーが**頻繁に落ち**る
- 異音**がする（衝撃音または破裂音）
- 室内機から**水漏れ**がする
- コンセントが**破損**している

当てはまった場合、エアコンの買い替えを検討しましょう。

まとめ

エアコンは我々の生活にとって欠かせないものです。そのためエアコンに潜む危険を知っておくべきだと思います。今回紹介したことに気を付けて生活してください。